

競 技 注 意 事 項

本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

1 練習について

練習は、メイン競技場、および雨天練習場を原則とする。

※補助競技場は使用できない（一般開放されているため、大会のW-u p等での利用は不可）

【練習会場】

(1) メイン競技場

- ① 트랙のみ利用を認める、ただし、競技の準備を優先とする。
- ② 大会中、300m競技開始15分前まで、バックストレートでの練習を認める。ただし、逆走など危険な行為は禁止する。
- ③ ピistol、ミニハードル、マーカー、メディシンボールなど、競技場外から持ち込んだ道具の使用は禁止する。
- ④ 芝生内も利用は可能であるが、周囲の安全に注意すること。ただし、スパイクの使用は不可。
- ⑤ 練習道具、バッグなどの荷物は、日除けテント付近（A・Bゾーン設置）に置くこと。芝生内に置くことは禁止する。
- ⑥ レーンの使用については以下の通りとする。使用エリアは第1コーナーと第2コーナーの中間地点から第3コーナーと第4コーナーの中間地点までとする。
 - ・ 1～2レーンはウォーキングやジョギングなど著しくペースが遅い練習のみ
 - ・ 3～4レーンは動きづくりや速度の遅い走練習のみ
 - ・ 5～6レーンは快調走以上の速度の速い走練習のみ
 - ・ 7～9レーンはスターティングブロックを利用した練習のみ（※）

※ 300mHの競技開始60分前から15分前までは9レーンをハードル練習として使用する。
なお、ハードルは3台目まで設置する。
- ⑦ レーンをまたいで移動する際は、安全に注意すること。

(2) 雨天練習場

- ① 雨天練習場でのピistolの使用は禁止する。
- ② 雨天練習場へは、第2ゲート側の入り口より入場することができる。第3ゲートからの出入りは禁止する。
- ③ シート等を敷いて独占的な使用をすることを絶対にしない。
- ④ ウォーキング・ジョギングなどペースが著しく遅いウォーミングアップまたは、動きづくり程度の練習は行ってもよい。
- ⑤ ウォーキング・ジョギング等は、左回りとし、逆走はしない。
- ⑥ ハードルを使った練習はできない。

2 スパイクシューズの制限について

- (1) 全天候競技場であるため、スパイクの長さは9mm以下とする。

3 アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスは指定された数字が明瞭に見えるように、ユニフォームの胸と背につけること。
- (2) トラック競技に出場する選手は、主催者が準備した腰ナンバー標識を必ずパンツの右横や後方につけること。

4 選手招集について

- (1) 選手招集場所は、第4ゲート付近（北エントランス内）とする。
- (2) 招集時刻は競技時間を確認すること。
- (3) 招集完了時刻に遅れた選手は棄権とみなす。

5 競技について

- (1) 競技順は、プログラム記載の番号順とする。
- (2) トラック競技のスタートについては、下記のとおりとする。
「不正スタートについては、各レースでの不正スタートは1回目からすべて失格とする。」
- (3) **R 1 6 . 5 (不適切行為)**が認められた場合は、審判長の判断により「イエローカード」が出されることがある。同じ競技会の中で2度の規則違反があった場合は失格となる。
- (4) スターターの合図は英語とする。(「On your marks」、「Set」)
- (5) 短距離走では選手の安全のため、決勝線到着後も自分に割り当てられた走路を走ること。
- (6) トラック競技において、同記録者がでた場合は、写真判定主任により写真を拡大し細部（電気時計1/1000）まで読み取り着差の判定をする。
- (7) レーンで行う競技種目で棄権者があった場合は、そのレーンをあける。
- (8) トラック競技の走路順は、プログラム記載の左側の番号で表す。
- (9) それぞれの2・3種目目の番組編成については、1・2種目目の記録により、主催者側が公平に抽選をし、記録速報で周知する。
- (10) 選手は、携帯電話等の通信機器・ビデオ・デジタルカメラ等を、競技エリア内に持ち込むことはできない。

6 競技用具について

- (1) 競技に使用する用具は、主催者が用意したものを使わなければならない。

7 競技場への入退場について

- (1) 入退場口は下記の通りとする。各ゲートへは競技場外周を利用して移動すること。
 - ・第1ゲート：300m、300mH
 - ・第2・3ゲート：ウォームアップを行う者または招集所に移動する者
 - ・第4ゲート：60m、100m、150m
 - ・正面玄関入口：スタンド下で観戦する者

8 表彰について

- (1) 男女100m+100m・男女100m+300mは1～8位、男女60m+150m+300mは1～3位までに入賞した者に賞状を授与する。入賞者は競技終了後、すぐにエントランスホールに集合すること。

9 その他

- (1) やむを得ず棄権するときは、競技者係まで必ず届け出ること。
- (2) 応急処置を要する健康上の問題が発生したときは、スタンド下の救護室に連絡すること。
- (3) 更衣室については、競技場メインスタンド下通路を入れて左側にあるので利用してもよい。
- (4) 記録の掲示については、競技終了後、大型映像で表示する。競技場メインスタンド下、正面玄関付近での記録掲示は行わない。なお、記録速報を愛媛陸協HPから確認すること。
- (5) 大会受付は競技場内、南エントランスの大会受付にて行う。
- (6) 参加料については、参加競技開始の90分前までに所属内でまとめて一括納入すること。